

事業所名

児童発達支援RePort新座教室

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

2月

17日

法人（事業所）理念		安心と笑顔が広がるみんなの居場所								
支援方針		お子様一人ひとりの発達段階や個性に寄り添いながら、集団生活の中で必要な生活動作や社会性を育むことを大切にしています。昼食をはさんでの長時間預かりを通じて日常生活のスキルを身につけ、安心して過ごせる環境を提供します。また、コミュニケーションに課題を抱えるお子様には幼稚園・保育園に近い時間帯での午前活動を通し無理なく集団活動に参加できる機会を作ります。さらに、幼稚園・保育園と併用するお子様向けに、降園後通いやすい時間帯でプログラムを提供し個々の成長を支えます。お子様の発達を総合的に支援し、自信をもって社会へ踏み出せるよう温かく丁寧な支援を行います。								
営業時間		13:00 ~14:00 を除く	9時	30分	から	16時	30分	まで	送迎実施の有無	なし
支 援 内 容										
本人 支援	健康・生活	毎日の健康を守るために入室時に検温と体調の聞き取りを行います。安心して過ごせるよう、朝の会・昼食の時間などメリハリのあるスケジュールを提供します。また、楽しく過ごせるようダンスや散歩、自由遊びなどを提供いたします。安全にも気を配り万が一怪我をした場合は適切に対応致します。								
	運動・感覚	リトミックやサーキット運動を行い楽しく身体を動かす支援を行います。散歩や公園遊びを行い、屋外での運動や遊びを通して自然に触れ合う機会を作り心身の発達を支援します。小麦粉粘土やスライムなど感覚刺激のある教材を提供し、楽しく創造性も育つ療育を提供します。								
	認知・行動	入室時、上着を脱いでハンガーに掛けたりお弁当を所定の場所にしまう等決まった流れでわかりやすく行動できるよう支援します。ホワイトボードでお終いの時間を提示するなど理解しやすいものを提供して行動を促します。ルールのあるゲームや課題、手順のある工作などでルール理解を促します。								
	言語 コミュニケーション	朝の会でお歌でご挨拶をしたり、リトミックやダンスの中で歌を歌う機会を提供し、言葉の発達を促す支援を行います。発語がない児童のコミュニケーション手段として絵カードを使って意思表示ができるよう環境を整えています。集団活動などで、相互のコミュニケーションの機会を作り言葉やジェスチャーなどでやり取りする力を伸ばします。								
	人間関係 社会性	楽しく過ごし、お友だちや支援者と楽しく生活できるよう支援します。お互いの気持ちを伝えあったり他者の気持ちを代弁したりするなど、他者理解の力を伸ばします。								
家族支援		お子様の成長を家族みんなで支えられるようにサポートします。子育ての悩みや心配事を一緒に考えながら、安心できる場所を作る事も大切にします。お子様の得意なことや苦手なことを理解し、家族でできる関わり方をアドバイスします。ご家族が安心して笑顔で過ごせるように気持ちに寄り添いながら支援します。				移行支援		幼稚園や保育園と必要に応じて情報共有や支援方針の共有を行い、児童が楽しく過ごせるよう支援します。		
地域支援・地域連携		お子様やご家族が地域の中で安心して過ごせるよう支援します。所属する幼稚園や保育園、児童センターなど安心できる場所とつながるお手伝いをしたり、楽しくできるイベントや活動の紹介をします。地域の方と連携して行うワークショップにも尽力し、地域連携の輪を広げられるよう支援します。				職員の質の向上		定期的な研修を実施し、発達支援に関する最新の知識や実践的スキルを習得する機会を設けます。また職員同士の意見交換やケース検討を行い、実践の中で学び合う環境を整えています。		
主な行事等		就学前プログラムとして、月曜日と木曜日の15：30～16：30で実施しております。ルールのある遊びや運筆遊び、小学校ごっこなどを実施し就学に向けた学びの場を提供しております。食育を約月1回で行っており、食材に触れる機会や調理の楽しさを学ぶ機会を提供しております。季節ごとのイベントを行い四季を感じたり行事に触れる機会を提供しております。								